

～節水へのご協力をお願い致します～

渴水に対する危機意識を持って、大切な水資源を使いましょう

資料3

高知県内では10月から降雨が平年に比べ非常に少ない(鳥形山26%、池川、佐川、須崎、窪川29%等)ことで渴水が発生しています。このまま小雨の状態が続くと県内の各ダムの貯水率の低下や河川水位が低下することなどにより水不足が発生し、県民生活にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。

県民の皆様、ひとりひとりが節水へのご協力をよろしくお願い致します。

水は、私たちの日々の生活のために必要不可欠な資源です。

私たちは、日常のトイレ、お風呂、炊事、洗濯、洗車などで、1人、1日平均399リットルの生活用水を使っています。(2020.3.31「高知県の水道」)

次のような取り組みで、節水へのご協力をお願いします。

○洗濯のときには

- ・洗濯の回数を減らし、まとめて洗う。
- ・洗濯に、お風呂の残り湯を利用する。

○お風呂のときには

- ・洗髪のとき、シャワーの水を流したままにしない。
- ・お湯の張りすぎ、沸かしすぎに注意する。
- ・風呂の残り湯は捨てずに洗濯や散水に再利用する。

○炊事のときには

- ・食材などを洗うときに、水を流したままにしない。
- ・食器は汚れが落ち易いよう、ためた水につけておく。
- ・油汚れの目立つ食器は、紙で油分を拭き取ってから洗う(洗剤の節約にも！)
- ・野菜やお米を洗った水は、樹木などへの散水に利用可能。

○洗面所やトイレでは

- ・歯磨きや洗顔のとき、水を流したままにしない(コップに水をくんでおく)。
- ・水洗トイレの大小レバーを使い分ける。

○その他

- ・年末の洗車や大掃除など水をたくさん使う作業については極力控えてください。

みんなで節水に取り組もう！



高知県ダムキャラクター

© ひさまつまゆこ